

営業力強化支援促進事業

2024年4月～2025年3月実施予定 ((公財) 三重県産業支援センター)

【課題】

- ・中小企業の収益力向上には販売力・営業力の強化が重要だが、県内にはこの分野の取組みが不十分な中小企業が多く存在する
- ・当該分野の強化に向けた支援が課題となるが、現状の財団事業にはこの分野に特化した支援が不足している

【目的】

- ・専門家の知見を活用した実践的な指導により県内企業の営業力を強化し、競争力の強化につなげるとともに、支援機関職員のノウハウ獲得による支援力向上を図る
- ・創出したモデル事例についてセミナー等を通じた横展開を行い、県内企業の意識啓発を図る

【都道府県の施策との連携・親和性】

- ・三重県の定める長期ビジョンにおいて、県内中小企業・小規模企業の経営力向上が掲げられている
- ・三重県の定める中期戦略計画において、効率的な商流拡大の仕組みの構築がものづくり産業・中小企業の振興に向けた課題として掲げられている

【本事業の内容】

コーディネーターによる掘り起こし

- ・コーディネーターが県内企業に対し個別のアプローチを行い、営業力強化を課題とする企業の掘り起こしや各種支援のあっせん、成功事例の情報発信による横展開などを行う。

専門家の知見を活用した個別支援

- ・コーディネーターによる掘り起こしを行った企業の中から、デジタルマーケティングをはじめとする有効なマーケティング手法の導入や情報発信力の強化などの具体的な改善を実行する意思があり、専門家の指導に基づくハンズオン支援を希望する企業に対して、コーディネーターが専門家と連携し個別の支援を実施する。

支援機関によるサポート

- ・コーディネーターによる掘り起こしを行った企業の中から、展示商談会への出展や各種補助制度を活用した営業力強化の取り組みなどについて、支援機関がそのノウハウを活用して伴走支援を行う。
- ・営業力強化を課題とする企業を対象に、デジタルマーケティングをはじめとする有効なマーケティング手法の活用等による営業力強化に向けたセミナーや、本事業で創出したモデル事例の横展開等を狙ったセミナーを開催する。

【成果目標】

- ・コーディネーターによる支援対象の掘り起こし件数
80社
- ・内、個別支援実施企業数
8社
- ・内、広域商談会参加企業数
20社
- ・支援機関によるセミナー開催数
3回

【波及効果】

- ・モデルケース創出による県内企業への波及、自発的行動の促進
- ・支援先企業の営業力強化、収益力向上
- ・雇用拡大と所得向上による地域経済の活性化
- ・財団職員のノウハウ獲得による支援技能の向上

【将来の支援目標】

- ・本事業の専門家支援により生まれたモデルケースの活用、および財団職員の獲得したノウハウを基にした営業力強化支援の横展開

三重県産業支援センター

コーディネーター

- ・支援対象の掘り起こし
- ・成功事例の情報発信

専門家

- ・営業力強化指導
- ・モデル事例の創出

連携支援メニュー

- ・よろず支援拠点
- ・知財総合支援窓口
- ・事業承継・引継ぎ支援センター
- ・技術支援課

ニーズ発掘

指導

支援

連携

支援先企業

連携支援

各支援機関

- ・県内商工会議所
- ・県内商工会
- ・三重県中小企業団体中央会